



コンタクトレンズ空ケース回収活動を行っています！



本校では、SDGs 達成に向けて様々な活動を行っています。今回はその取り組みの一つとして、コンタクトレンズ空ケース回収活動を紹介いたします。

昨年度から、東京都にある HOYA 株式会社アイケアカンパニーさんのアイシティー「eco プロジェクト」に参加しています。本校では、今年度も引き続きコンタクトレンズ空ケース回収活動を行い、アイケアカンパニーさんと協力していくことになりました。

1～3 年生の参加希望生徒 15 名が中心となり、前期と後期の 2 回に分けて活動していきます。

回収したコンタクトレンズ空ケースをアイケアカンパニーさんはどうするの？

①リサイクルし CO2 排出量を削減する（シャツやペン、うちわなど様々な製品に生まれ変わる）

→使い捨てコンタクトレンズの空ケースはメーカー問わず全てポリプロピレンという素材で作られていて非常にリサイクルに適している

②障がいのある方々がコンタクトレンズ空ケースのアルミシールはがしやリサイクル支援業務を行うことによって、障がい者の自立・就労支援につながる

③コンタクトレンズ空ケースをリサイクル業者に買い取ってもらい、その収益を全額日本アイバンク協会へ寄付する
つまり…

このコンタクトレンズ空ケース回収活動は「SDGs 3 すべての人に健康と福祉を」と

「SDGs 8 働きがいも 経済成長も」と「SDGs 12 つくる責任 つかう責任」につながります！



今後の活動内容

- ・全クラス用のコンタクトレンズ空ケース回収の呼びかけポスターの作成と掲示
- ・クラス内での協力の呼びかけ
- ・放送で全校生に向けてコンタクトレンズ空ケース回収活動についての説明と協力の呼びかけ
- ・回収したコンタクトレンズ空ケースの集計
- ・回収したコンタクトレンズ空ケースをアイケアカンパニーさんへ送る

日本アイバンク協会とは

角膜移植が必要な方々が視力を取り戻すことができるように、角膜移植とアイバンクの啓発・普及を行うために設立された非営利の公益法人。

7月7日現在の集計経過

生徒が回収 BOX 内のコンタクトレンズ空ケースの重さを量ったところ、4kg ありました！
今後前期の集計結果や後期の活動の様子もホームページにアップしていきます。

回収 BOX は本校舎 1 階第 1 職員室前の廊下と
南校舎昇降口に設置してあります

みなさまコンタクトレンズ空ケース回収へのご協力を

よろしくお願いいたします。

